

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること

売上高

2兆5,000億円

税引前利益

3,500億円

税引前利益率

14.0%

ROE

7.0% 以上

② 中長期の経営戦略

1. 高収益企業への回帰

経営改革プロジェクト発足。事業ポートフォリオ再編によりコア事業へ資源集中。セラミック関連事業を強化し二桁の税引前利益率を目指す。

3. ソリューション事業の進化

既存製品販売からユーザー・社会課題解決型へ転換。モノ×コト売りを推進し事業成長を目指す。

2. 部品事業の黒字化

半導体部品有機材料事業及びKAVXの早急な黒字化。事業ポートフォリオ再構築により二桁の税引前利益率へ改善。

4. 資本戦略の見直し

政策保有株式縮減。株式売却資金をM&Aや設備投資・研究開発に活用。計画的な自己株式取得で資本構成の適正化を推進。

③ 対処すべき課題

① 経営改革による高収益企業への回帰

- ・ 2026年3月期を構造改革期と位置づけ。二桁の税引前利益率への早期改善が喫緊課題。
- ・ 代表取締役及び経営改革担当役員が中心のプロジェクト発足。社外取締役及びコンサルティングファーム参画。
- ・ セラミック関連事業をコア事業と位置づけ。開発力強化と生産能力拡張で市場シェア拡大を図る。

② 新技術への対応と市場機会の獲得

- ・ AI、5G/6G等の急速な技術進展に対応。ファインセラミック部品・電子部品の中長期需要拡大を見込む。
- ・ 客先からの技術要求の高度化に対応。強みを有する事業へ一層注力。

③ 社会課題解決への貢献

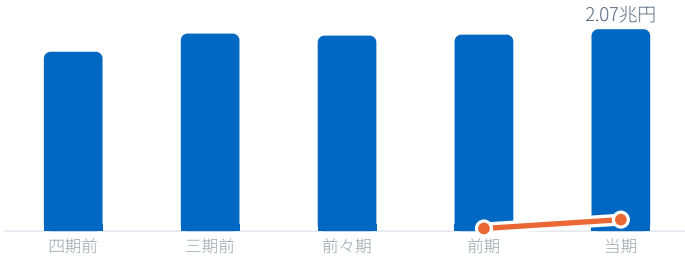
- ・ 脱炭素等の環境対応に対応。2051年3月期カーボンニュートラル達成を目指す。
- ・ 労働人口減少への対応。生産現場のスマート化推進。

面接で使えるポイント

- ・ 京セラフィロソフィとアメーバ経営を実践し、売上2兆5,000億円…
- ・ セラミック関連事業をコア事業として集中投資し、2051年3月期カーボンニュートラル達成を目指すサステナブル企業
- ・ モノ×コト売りへの転換とM&A活用で、AI・5G/6G時代の社会課題解決型ソリューションを提供する変革企業

証券コード 6971

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.07兆円営業利益率
5.7%財務健康度
41点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 61.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
740万円

電気機器内 94位/225社

平均年齢
40.1歳

電気機器内 199位/225社

平均勤続
16.0年

電気機器内 114位/225社

女性管理職
6.3%

電気機器内 72位/182社

男性育休
59.6%

電気機器内 140位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 京セラと連携する着脱式軽量太陽光発電システム、東京都の支援事

